

学校だより



津市立櫛形小学校
H30.5.22発行
第3号 文責：校長

運動場から低学年のダンスの音楽が聞こえてきます。いよいよ週末に迫った運動会に向けて、練習にも熱が入ります。全校練習も進んでいます。本校の児童は、短期間でしっかりと入場行進や、開会式の段取りを覚えていきます。入学したての1年生も、落ち着いて練習に取り組めるようになってきました。26日（土）にはぜひみなさまの温かい応援をお願いします。



今年の運動会のスローガンは…

走る！おどる！みせる！72人の全カプレー



児童会で話し合っただけの今年の運動会のスローガン。なかなか素敵でしょう！「みせる」はもちろん「見せる」と「魅せる」の両方を意味しています。運動会当日は、72人の子どもたちが文字通り競技に係活動に駆け回り、精一杯表現し、自分たちの力を出し切る素敵な姿を“みせて”くれることでしょう。

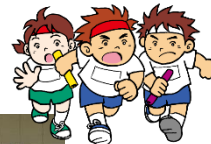
乞うご期待！どうか、開会式からご参加ください。地域の方々、保護者のみなさまにもふれあい競技として「大玉ころりん」とPTA競技「力を合わせて（綱引き）」をご用意しています。ふるってご参加ください。

【練習風景より】

ラジオ体操も気を抜きません



高学年は組体操の要素を取り入れて



↓低学年のグループで考えたポーズです



決めのポーズはピシッと→

応援合戦も楽しみです

【赤組応援団】



【白組応援団】



お子さんの写真を SNS にアップしそうになったことはありませんか？

運動会でお子さんの頑張る姿をパチリ。それをすぐ SNS に。実は、こうした写真が悪用されるおそれがあり、問題になっているというのです。4月14日付け朝日新聞よりご紹介します。

1年ほど前にある幼稚園でのお泊まり会での幼児の写真が、ブログから問題のあるサイトに加工されて掲載されていた、ということがあったそうです。「子どもの写真は、安易にアップしないのが大原則だ」とその記事では強調しています。学校行事や仲良しの家族とのイベントなど、楽しい思い出の記録もしっかり危機管理する必要があります。記事にあった4つの注意点をお伝えします。保護者のみなさま、ぜひご理解とご協力をお願いします。



子どもの写真を SNS にアップするときの注意点

- 1 他人の子を無許可でアップしない：許可を取ったつもりでも、嫌がっている場合がある。
- 2 将来、子どもが見て恥ずかしくないか：肌の露出など、注意が必要。
- 3 個人が特定されないか：背景に写った自宅の外観や風景で住所を特定されることもある。
- 4 公開範囲の限定を：安易なハッシュタグ（#）は使わない。

IT ジャーナリスト高橋暁子さんへの取材による



地域の先生「ありがとうございます」

本校では、5年生になると校舎の裏の田んぼを引きついで、米作りをしています。広さ20㎡余りの小さい田んぼですが、自分たちの手で田起こし、代かき、田植えをし、水の管理や草取りの世話をしながら成長の様子を観察し、稲刈りをして干し、・・・と経験のない農作業に挑戦して米作りの大変さや、食物を自分たちの手で育てることの大切さを学びます。



今年度は、地元より野田重郎さん、野田輝喜さんにお越しいただいて、稲作を教えていただくことになりました。おふたりは、「なぜ代かきをするのか」「なぜ田植えをして育てるのか」ひとつひとつの作業の意味や手順を、実験を交えてわかりやすく説明してくださいます。子どもたちの「ほおっ！ そうなんや。」と感心する声、よし頑張ろうと張り切って取り組む姿を、本当に上手に引き出してくださるのです。私たち教師も一緒に勉強させていただいています。地域の方々のお力にすっかり甘え、今年はもち米づくりにチャレンジします。先日は、2年生の野菜の苗の植え付けのご指導もいただきました。一同、感謝の気持ちでいっぱいです。今後、辻修さんにもご協力いただくことになっています。

子どもたちにとって、地域の先輩の方々から学ぶことは、大事な経験となります。先人の知恵を学ぶだけでなく、みなさんに守っていただいている、大事にいただいているという実感が、故郷を愛する心を育てることにもつながります。これからまだまだ地域の方々と共に活動したり、教えていただいたりする機会をつくって、お声をかけさせていただきます。どうか楡形っ子たちの好奇心、やる気、笑顔をみなさまのお力で引き出してあげてください。よろしくお願いします。

